## コリノキ 風の便り 79

2025 (令和7) /5/1. 八千代・ゆりのき台 辻 秀幸

## ご機嫌長屋その2

サクラが咲いたチューリップも咲いた。

オオシマザクラ (被子植物 真正双子葉植物類 バラ類 バラ目 バラ科 サクラ属)

 $2025/4/7 \sim 13$ .

この長屋に来て3回目の春、やっと窓辺のサクラが 咲いた。オオシマザクラと認定。

参昭:74号

長屋のシンボルとなることを期 待して植えられたが、病んだか折 れたかして残された切り株から再 生し、体力をつけて花を咲かせる に至った、と推理した。

◇花外あり

花柱は無手□>

咲いたのは探さなければならな

いほどの数だったが、来年は雪洞飾って茣蓙敷いて花見の宴を 開催できるかなと期待する。しかし、賑わいを喜んでいるよう なソメイヨシノと違って、喧噪から一歩二歩離れて冷めた目で 眺めているようなこの花にどんちゃん騒ぎは似合わない。

造園業を営む同級生が、毎年、庭のサクラが咲くと仲間を集 めて宴を催していた。酒池肉林飲めや歌えのどんちゃん騒ぎ。 市川高校で紳士となった我らは酔っても則を越えないで楽し む淅を身につけた曲者揃い。特に曲者の主催者は酒厳禁の闘病

中。入院して後の春、覚悟した彼は親友数人と一泊の旅をした。医者や家族を無理やり 説得してのことだった。そしてまもなく覚悟通りとなった。

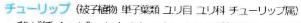
ところで、肝心のサクラはなんだったのか。記憶の中ではいつも満開、散り始め。

オランダミミナグサ (被子植物 真正双子葉類 コア真正双子葉類 ナデシコ目 ナデシコ科 ミミナグサ属)

建物の壁のそばが好き。私のように、何かに誰かに頼る ことで安心できる性格なのだろう。

中学生の頃から下半身が発達しなくなって標準より小さ く育った私は、スポーツで活躍する小柄な選手に注目す る。テレビのドラマやバラエティーでよく見る人が小柄で あると知ることがある。とたんに親しみを感じる。メガネ のタレントも贔屓してしまう。

この花は直径1撃ほどなので、小さいなあと言うほどで はないが、優れたデザインだ。 2024/4/2.



背が低くつぼみも小さかったので、栄養不足のせいだ、 いじけた花が咲くだろうと予測した。

昨年、宅地にされた畑の隅で、栄養たっぷりに咲いてい たのを幾つかもらって植えておいたものだ。午後の陽を 浴びて開いた花は予想に反してそれなりに見事であっ た。生まれながらの花界のスターだ。「私は花ッ」と叫ん でいるような存在感がある。長屋前には花も緑もない。黄 色いチューリップ 1 輪は目立つ。 新聞おじさん、 郵便お じさんの目を楽しませてくれたと思いたい。



ツタバウンラン (被子植物 真正双子葉類 キク類 シン類 シン目 オオバコ科 キンギョソウ連 ツタバウンラン属) 2024/4/26.

石垣の隙間が好きな植物。壁際が好きな種類は、寄りかかれて楽だからだろう、とな



んとなく気持が 分かるが、石垣の 隙間となると何 で?と思ってし まう。 競争相手 が少ない場所で しか生きられな かった、とも、厳



しい場所でも生きる強さを持つ、とも考えられる。園芸品種として持ち込まれたが、路 傍でよく見かけるほどに野生化した。

オッタチカタバミ(タチカタバミ)(被子植物 真正双子葉類 コア真正双子葉類 バラ類 真正バラ類 カタバミ目 カタバミ科 カタバミ属) 2024/4/18, 28,

ユリを大きくした白い花があるが、名前が出てこない。映画の題名だ。度忘れという のか、記憶の盲点なのか。他にもあるが度忘れで 思い出せない。そうだカサブランカだ。 原っぱや道端でお馴染みのカタバミとシロッメ



クサもそれに近 い。あれだと分か るが、「あれ」がど ちらなのか悩む。 この機会に記憶の 引き出しに素直に 納まってくれると しいのだが。

